

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

Tod und Verklärung, op. 24

"Tristan und Isolde" Prelude

Violin Concerto in B minor, op. 61

欧州で注目を浴びる新鋭が、
胸に迫る熱いドラマを描く！

ブザンソン国際コンクールで優勝！
ベルリン・フィルなどを振る注目の新鋭

指揮= **沖澤のどか**
Conductor= NODOKA OKISAWA

©読響

土日の午後を彩る名曲選

エルガー：ヴァイオリン協奏曲 ♯短調 作品61

ワーグナー：楽劇「トリスタンとイゾルデ」前奏曲

R.シュトラウス：交響詩「死と変容」作品24

読売日本交響楽団 第257回土曜マチネーシリーズ
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra Saturday Matinée Series No. 257

2023年**5月13日(土)** 14時開演
Saturday, 13 May 2023, 14:00

読売日本交響楽団 第257回日曜マチネーシリーズ
Yomiuri Nippon Symphony Orchestra Sunday Matinée Series No. 257

2023年**5月14日(日)** 14時開演
Sunday, 14 May 2023, 14:00

東京芸術劇場 コンサートホール
Tokyo Metropolitan Theatre

SY\$8,000 AY\$6,000 BY\$5,000 CY\$4,500

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時～18時 年中無休)

■ 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■ 読響チケットセンターには一時託児サービスがあります(公演1週間前まで予約)。株式会社ミラクスミラクスシッター 0120-415-306 (予約受付：平日9時～17時) ■ 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■ 未就学児のご入場は、固くお断りいたします。■ 読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

<https://yomikyo.or.jp/>

人気と実力を兼ね備え、
国際的に活躍する気鋭ヴァイオリニスト

ヴァイオリン= **三浦文彰**
Violin= FUMIAKI MIURA

銘器ストラディヴァリの温かな音色！
エルガーの大作で超絶技巧を披露

©Yuji Hori

沖澤のどか × 三浦文彰

©読響

世界で活躍する二人の新鋭が、 熱い思いを込める！

海外で目覚ましい活躍を見せる注目の指揮者・沖澤のどかが登場！現在、ドイツを拠点とする彼女は、昨年キリル・ペトレンコの代役としてベルリン・フィルを指揮して話題を集めました。またミュンヘン響を度々指揮するほか、メルボルン響、ライブツィヒ放送（MDR）響、BBCウェールズ国立管などに客演。今年3月には、ウィーン・トーンクンストラ管を指揮し、殿堂ムジークフェラインへのデビューを成功させました。

今回、後半には沖澤が得意とするドイツものから、ワーグナーとR.シュトラウスの二つの名曲を休みなく続けて指揮します。ワーグナーの楽劇「トリスタンとイゾルデ」の前奏曲は、愛の想いとためらいが波打つようにせめぎ合い、じわじわと高揚します。沖澤のタクトは、この息の長い旋律を生き生きと描くことでしょう。死を予感させるように静かに曲が閉じられた後、切れ目なくR.

沖澤のどか（指揮） Nodoka Okisawa, Conductor

イメージネーション豊かで瑞々しい音楽を引き出し、欧州で注目を浴びる新鋭。東京芸大とベルリンのハンズ・アイスラー音大で学ぶ。2018年東京国際音楽コンクール〈指揮〉優勝。19年ブザンソン国際コンクールで優勝し、一躍注目を浴びる。これまでミュンヘン響、ベルリン・コンツェルトハウス管、メルボルン響、マグデブルク・フィル、ブランデンブルク響、ニース・フィルなどに客演。22年にはセイジ・オザワ松本フェスティバルで歌劇「フィガロの結婚」を振り絶賛された。20～22年にはベルリン・フィルのキリル・ペトレンコのアシスタントを務め、22年からはミュンヘン響のアーティスト・イン・レジデンスを務めている。23年4月に京都市響の常任指揮者に就任。ベルリン在住。渡邊曉雄音楽基金音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

©Yuji Hori

シュトラウスの交響詩「死と変容」へ。この作品は「病に苦しみ横たわる人が、若い頃の自らを回想しながら病魔と戦い、やがて死が訪れるが、次第に魂が肉体を離れ、安らぎと救済が訪れる」といった内容が描かれています。沖澤は、スコアからシュトラウス特有の目眩く華麗なサウンドを響かせ、天上的な美の世界を作り上げるでしょう。

前半には、国際的に活躍し、人気と実力を兼ね備えたヴァイオリニスト三浦文彰が共演します。曲目は、三浦が「最も弾きたい曲。今、この大曲に挑みたい」と強く希望したエルガーの協奏曲。クライスラーに献呈され、ハイフェッツやメニューインの録音で有名になった大作で、ヴァイオリンの超絶技巧が随所に散りばめられ、哀愁を帯びたソロと温かい響きの管弦楽がドラマティックな物語を生みます。若い頃にヴァイオリニストを目指したエルガーのヴァイオリンという楽器への愛に満ちた作品とも言えるでしょう。三浦と沖澤の二人がスケールの大きな音楽を作り、聴衆を深い感動へと誘います。どうぞ、ご期待ください。

三浦文彰（ヴァイオリン） Fumiaki Miura, Violin

抜群のテクニックと情熱的な演奏で聴衆を魅了し、国際的に活躍する気鋭。ハノーファー国際コンクールにて史上最年少16歳で優勝。ドゥダメル、フェドセーエス、ゲルギエフ、ズーカマン、カンブルランらの指揮でベルリン・ドイツ響、ロサンゼルス・フィル、マリンスキー劇場管などと共演。NHK大河「真田丸」テーマ曲の演奏やTBS「情熱大陸」への出演も話題を呼んだ。2018年からサントリーホールARKクラシックスのアーティスト・リーダーを務めている。21年ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスを務めた。22年に「フォーブス」誌の「30 Under 30 Asia（世界を変える30歳未満の30人）」に選出。CDはエイベックスよりリリース。楽器は、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1704年製作「ヴィオッティ」。

読売日本交響楽団 第257回 土曜マチネシリーズ

2023年 **5月13日** (土) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

読売日本交響楽団 第257回 日曜マチネシリーズ

2023年 **5月14日** (日) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京芸術劇場 コンサートホール（池袋） 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分（*駅地下通路2b出口と直結しています）

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます（要学生証/25歳以下）。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。【提携先】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります（公演1週間前まで予約）。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306（予約受付：平日9時～17時）■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。■読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時～18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296